

音楽科 第1学年 年間指導計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

学期	月	単元名 (教材名) (配当時間)	学習活動・内容	評価の主な観点			評価の観点規準	評価のための判断材料
				知識技能	思考判断	主体的に表現		
1学期	4月	歌唱：基本的な呼吸法・発声法、オリエンテーション (1時間)	・腹式呼吸及び簡単な発声法の練習 ・変声期について知る	○		○	歌詞の内容から情景を豊かに感じ取り、旋律のまとまりを生かした表現が出来たか。	演奏態度 鑑賞態度 授業への取り組み 実技テスト ワークシート 期末考査
	4月	歌唱：いろいろな演奏形態の歌唱曲 (4時間)	・校歌(斉唱)、校友の歌、「浜辺の歌」混声2部合唱曲を歌唱 校歌：歌唱テスト	○	○	○	各声部の役割を理解し、豊かで響きのある声で、曲のしくみや諸記号の効果を活かした表現を工夫出来たか。 歌詞の内容から情景を豊かに感じ取り、旋律のまとまりを生かした表現が出来たか。	
	5月	鑑賞：ウイヴァルディ「四季」より春 (2時間)	・鑑賞の仕方について知る。春の第1楽章をソネットをもとに鑑賞し、曲の音楽の構成を理解する	○	○	○	曲の特質や雰囲気を感じながら、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いているか。	
	6月	楽器：アルトリコーダー基礎 (2時間)	・アルトリコーダーの特徴、メンテナンスの理解、基礎的奏法の練習	○	○	○	アルトリコーダーについて理解し、呼吸・運指・タンギング等の基礎的奏法を習得できたか	
	7月	鑑賞：オーケストラ (2時間)	・オーケストラの楽器編成を知り、その役割と音色を感じ取る。	○	○	○	管楽器、弦楽器、打楽器の分類の仕方や、音色の違いにおける表現の美しさを感じ、作曲者の意図を感じる。	
	7月	・楽典、聴音 (1時間)	・基本的な楽譜の書き方を知る。 ・音符・休符・拍子・音楽用語・記号等の理解	○	○	○	聴音の活動を通して、楽譜を書くことに慣れ、音符等の理解を深められたか。	
2学期	9月	楽器：お箏 基礎「さくらさくら」 (4時間)	・お箏の基礎的奏法の練習 ・独特の音色を味わい演奏する	○	○	○	声部の組み合わせによる曲想の変化に関心を持ち、和音の響きやリズムなどの特徴を生かしたアンサンブルができたか。	演奏態度 鑑賞態度 授業への取り組み 実技テスト ワークシート 期末考査
	9月	鑑賞：「魔王」 (2時間)	・物語と音楽の関係を知り、曲想の変化を感じ取る	○	○	○	物語の進行と関係する曲想の変化を感じ取り、音楽の特徴を捉えながら聴き深めることができたか	
	9月	歌唱：日本の歌「赤とんぼ」「夏の思い出」を斉唱 (2時間)	・「赤とんぼ」、「夏の思い出」を斉唱	○	○	○	言葉と旋律との関わりを感じ取って表現を工夫できたか	
	10月	歌唱：混声3部合唱「夢の世界を」 (3時間)	・混声合唱のハーモニーを感じ取りながら演奏する。	○	○	○	・豊かな発声で、3パートの響きを聞き合いながら演奏することができたか	
	11月	鑑賞：映画音楽 (2時間)	・ジョーズのテーマ音楽から、音楽の要素を探し出し、映像と音楽の関係について考える。	○	○	○	・音楽の要素を使ってまとめることができたか。 ・映画における音楽の重要性を感じる事ができたか	
	12月	楽器：アルトリコーダーアンサンブル ・アンサンブル発表会 (4時間)	「エーデルワイス」をアルトリコーダーでグループを意識したアンサンブルを行う。	○	○	○	・ハ長調の運指を習得し、音色やアーティキュレーションを工夫して演奏できたか ・グループで協力して、アンサンブルができたか	
3学期	1月	歌唱：合唱コンクールの自由曲 (6時間)	合唱コンクール自由曲の選曲・練習、指揮者・伴奏者を中心とした仕上げ	○	○	○	各クラスの自由曲の特徴を理解し、指揮者と伴奏者を中心としたような響きや表現の工夫が出来たか	演奏態度 鑑賞態度 授業への取り組み 実技テスト ワークシート 期末考査
	1月	鑑賞：雅楽「越天楽」 (2時間)	・スメタナ作曲「連作交響詩「わが祖国」から「プラタバ(モルダウ)」を鑑賞する。	○	○	○	・オーケストラの楽器の音色、変化する拍子や速度、強弱などを聞きとることができたか ・情景の変化を曲想と関わらせ味わって聞くことができたか	
	2月	合唱コンクール (2時間)	合唱コンクール本番での演奏・鑑賞	○	○	○	参加を通して、合唱への意欲や・技術・表現力は向上したか	
	3月	1年間のまとめ (2時間)	1年間に演奏した歌唱曲を振り返る	○	○	○	1年間に行った音楽活動について、振り返るとともに、自分の成長を感じることができたか	